

地すべり自動観測システム

- ICカードを応用した分散測定用データロガー（地すべりロボ ELC-710、ICカードレコーダ ELC-590D 等）と、データ通信による集中観測用データロガー（自動測定システム EC-400 シリーズ）が用意されているので、調査測定と監視測定 of 合理化が計れます。
- センサ類は可能な限り差動トランス方式を採用しているため、縁低下や電気的外部雑音等の影響が少ない、誘導雷障害による破損の不安がない等、耐候性、耐久性にすぐれ長期に安定した計測ができます。
- 各センサの変換増幅器には、ケーブル長を補償する回路が組み込まれているので、現場でのケーブル長増減が自由にできます。
- センサ自体の避雷対策を必要としない差動トランス型センサを除いたセンサ（摺動抵抗、ひずみゲージ）および、測定システムの電子回路の入出力部には各々避雷器を接続することで誘導雷障害から保護されています。
- 測定現場に散在するセンサは、集約効率の高い場所にデータロガーを設置することで、センサケーブルの総延長を短く絶できる等、施工性、経済性にすぐれたシステムです。

